家族による家族学習会　手引き書

公益社団法人全国精神保健福祉会連合会

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

精神障害者家族間支援者(ピアサポート)の養成及び推進事業は
日本財団の助成を受けて実施します

20180426

もくじ

□家族による家族学習会パンフレット
・家族による家族学習会って？
・何が学べるの？
・どうやって参加すればいいの？ ・・・・・１Ｐ
・家族による家族学習会を実施するには ・・・・・２Ｐ

■事務手続きのてびき書（１）
・都道府県連合会に行っていただく手続き ・・・・・３Ｐ

■事務手続きのてびき書（２）
・家族による家族学習会開催のための手続き（単会・グループ向け） ・・・・・４Ｐ

■提出書類
・実施予定連絡票・担当者名簿 （1） ・・・・・５～６Ｐ
・参加人数連絡票 （2） ・・・・・・・７Ｐ
・家族による家族学習会実施記録（3） ・・・・・８～９Ｐ

■家族学習会準備のためのてびき書・（家族による家族学習会 参考資料集）
〇募集チラシの雛形・記入例 ・・・１１～１２Ｐ
〇募集チラシ書式 ・・・１３～１４Ｐ
〇参加申込書の雛形 ・・・・・・１５Ｐ
〇タイムスケジュール例 ・・・１６～17Ｐ
〇担当者用予定表記入例 ・・・・・・18Ｐ
〇担当者用予定表書式 ・・・・・・１９Ｐ
〇家族による家族学習会の目的とルール ・・・・・・２０Ｐ
〇担当者の自己紹介記入用紙 ・・・・・・２１Ｐ
〇参加者リスト記入用紙 ・・・・・・２２Ｐ
〇参加者アンケート例
・第１回 ・・・・・・２３Ｐ
・第２～４回 ・・・・・・２４Ｐ
・第５回 ・・・・・・２５Ｐ

★家族による家族学習会について★

★家族による家族学習会って？

精神疾患を患った家族を「参加者」として迎え、同じ立場の家族が「担当者」としてチームで運営・実施する、小グループで行う体系的なピアサポートプログラムです。決められたテキストを全員で読みながら、体験を語り合います。その中で、疾患・治療・回復・対応の仕方などについての正しい情報とともに、家族自身の体験に基づいた知識や知恵を共有しながら、家族同士の支えあいの場を提供します。

★何が学べるの？

家族による家族学習会を行うことで、家族同士が語り合い、体験やそこから得た知識を共有することで、家族同士の支え合いの場が得られ、孤独感が和らいでいきます。また、正しい知識や対応の仕方を学ぶことができます。参加した家族とともに、家族学習会を担当した家族（担当者）も、変化していく参加者の姿や担当者同士のチームワークの中から学びを得て、力をつけていくことができます。

★どうやって参加すればいいの？

参加者は精神障害のある人の家族です。全５回１コースです。参加者は、全５回全て参加してください。この家族学習会は、全国各地域の家族会、または家族のグループが開催します。開催情報については、みんなねっと、または各都道府県連にお問い合わせください。

費用：参加者 1 名につき、参加費 500 円とテキスト代 822 円がかかります。

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

家族による家族学習会は
日本財団の助成を受けて
開催しています。

★家族による家族学習会を実施するには★

家族学習会を実施する「担当者」候補のチームを作る

担当者は３～５名です。

＊担当者となるためには、研修会への参加が必要です。担当者研修会については、開催の決まった地域からみんなねっとのホームページに掲載いたします。

「担当者」が事前準備を行う

会場や日程、参加者の募集・決定、行政や関係機関への協力依頼などを、「担当者」がチームで役割分担して行います。
準備には、家族学習会を支援してくれる「アドバイザー」に応援を求めると、より円滑に準備ができます。

家族学習会を実施し、家族が参加する

テキストの輪読と語りあいによって知識と体験を共有します。実施後は毎回振り返りを行いましょう。振り返りでは、当日の参加者の様子で気になったことなどを話し合います。
１コースのうち、数回はアドバイザーがお手伝いのために訪問します。
最終回は、全体の感想やまとめを話しあい、家族学習会（全５回１コース）を締めくくります。

ゆくゆくは、「担当者」は「アドバイザー」として「担当者」のサポートをお願いします

＊アドバイザーになるためには研修会への参加が必要です。
アドバイザー研修会については、対象者に個別に連絡いたします。

2018(平成 30)年度　家族による家族学習会

実施のための手続き（１）都道府県連向け

家族学習会の実施について、単会からの連絡がありましたら、下記の手順でお手続き・ご報告ください

時期	単会の動き	都道府県連合会に行ってほしいこと
開催日程が決まり次第	実施予定連絡票など（提出書類１）が各都道府県連合会に提出されます。	みんなねっとに実施予定連絡票など（提出書類１）をご転送ください。 その際に、【都道府県連合会使用欄】に都道府県連合会の状況として、アドバイザー※1の調整は、都道府県連合会内で可能かどうか記載してください。 ・今後の連絡について、都道府県連合会経由かみんなねっとが直接ご連絡をした方がよいかと、県連のご連絡先・業務担当者についてご記入ください。
参加者の人数が決まり次第	参加者人数連絡票(提出書類２)が初回の 14 日前までに、各都道府県連合会に提出されます。	みんなねっとにご転送ください。 テキスト等の発送手配がございますので、できる限りお早めに転送をお願いいたします。
最終回終了後、単会でのまとめが終わったら	家族による家族学習会実施記録(提出書類 3)が各都道府県連合会に提出されます。	みんなねっとにご転送ください。

都道府県連合会でアドバイザーの訪問調整を行っていただく場合･･･

※アドバイザー訪問に関する手続き（都道府県連合会用）参照

時期	都道府県連合会に行ってほしいこと
アドバイザーの調整	・全５回の家族学習会のうち、「第１回」と「第３回もしくは第４回」の計 ２回、最低 １ 名のアドバイザーが訪問できるよう、調整をしてください。 ・初めて家族学習会を実施される家族会へは、できる限り担当者による事前準備会へも １ 回訪問できるようにしてください。
実施家族会及びみんなねっとへの連絡	担当アドバイザー連絡用紙(提出書類４)にて、訪問日とアドバイザーの名前を実施家族会をみんなねっとにご連絡ください。

※1 アドバイザーとは：これまでに家族学習会を実施した経験のある家族が一定の研修を受け、家族学習会が実施マニュアルに沿って実施できるように応援する役割を担っています。家族学習会の実施に際し、皆さまのお困りの点や見直したい点などについて、皆さまと一緒に考えていきます。

2018(平成 30)年度
実施のための手続き（２）（実施単会・グループ向け）

まずご確認ください

●「担当者」は、３名～５名で行ってください。３名以上いない場合は開催できません。
●「担当者」は、全員担当者研修会に参加したことがある人です。

家族学習会の実施が決まったら、下記の手順でお手続き・ご報告ください

時期	単会・グループで行うこと	都道府県連合会またはみんなねっとで行うこと
開催日程が決まり次第 (提出締め切りは 11 月末) ＊2019 年 2 月末までに終了するように計画してください。	実施予定連絡票・**担当者名簿**【提出書類(1)】に、必要事項をご記入の上、ご提出ください。 ⇒**提出先：各都道府県連合会**（＊１）	アドバイザー※1の訪問調整を行います。
家族学習会　事前準備会	家族による家族学習会実施記録【提出書類(3)】の事前準備会の欄をご記入ください。	必要に応じて、アドバイザーが訪問します。
参加者の人数が決まり次第	参加者人数連絡票【提出書類(2)】を初回の 14 日前までにご提出ください。 ⇒**提出先：各都道府県連合会へ**	テキスト及びその他資料を**みんなねっとより発送いたします。** テキスト「じょうずな対処、今日から明日へ」の購入費用(822 円)と**参加費(500 円)**については荷物と一緒に請求書を同封いたします。
家族学習会　開始前日まで	家族による家族学習会実施記録【提出書類(3)】の事前にご記入が可能な箇所（参加者の概要など）をご記入ください。	
家族学習会　初回～最終回 ＊写真(日本財団ロゴマーク入り表示入り)を撮影してください	家族による家族学習会実施記録【提出書類(3)】をご記入ください。 また、第 1 回～第 5 回の様子がわかる写真を毎回撮ってください。	初回と 3 回目または 4 回目にアドバイザーが訪問します。 学習会後の振り返りをアドバイザーと共に行ってください。

時期	単会・グループで行って欲しいこと
最終回終了後、貴会内でのまとめが終わったら（＊１）	家族による家族学習会実施記録と５回分の写真(日付と日本財団のロゴマーク入り)を各都道府県連合会へお送りください。お送りいただく場合は、コピーを取るなど、お手元に記録が残るようにしてください。 ⇒**提出先：各都道府県連合会へ（都道府県連合会よりみんなねっとへ転送）**
ご報告のお願い（随時）	年度内の実施状況を確認させていただくため、随時、諸々のご報告をお願いする場合がございます。その際は、事務局よりご連絡を差し上げますので、ご協力いただきますよう、お願いいたします。

＊１：各都道府県連に所属しない家族の会やグループの方は、みんなねっと事務局にご連絡ください。

提出書類（２）

2018(平成 30)年度　家族による家族学習会
参加人数連絡票

家族学習会初回の 14 日前までに、ご連絡ください
みんなねっとより人数分のテキストをお送りいたします。

団体名：　　（所在都道府県：　　）

【家族学習会　参加者人数】

参加者人数(オリジナルテキスト含)	人	×500 円 (参加費)	みんなねっと宛にお振込みいただきます
⇒うち、 家族会員	人		
非 会 員	人		
テキスト必要部数 (じょうずな対処・今日から明日へ)	部	×822 円 (テキスト代)	

【テキスト等お送り先】　※実施予定連絡票に記載された代表者宛の場合
宛名のみご記入いただき他は省略して構いません

宛　名：

〒

住　所：

ＴＥＬ：

ＦＡＸ：

提出書類（１）

2018(平成 30)年度家族による家族学習会

実施予定連絡票

実施日程が決まり次第、ご連絡ください

団体名：　　（所在都道府県：　　）

○日程

- 第 1 回：　　月　　日(　　)
- 第 2 回：　　月　　日(　　)
- 第 3 回：　　月　　日(　　)
- 第 4 回：　　月　　日(　　)
- 第 5 回：　　月　　日(　　)

○時間　　：　　～　　：　　※1 回 3 時間以上で開催してください

備考：回によって時間が異なる場合は、例外となる回の時間をお教えください

○会場

備考：回によって会場が異なる場合は、例外となる回の会場をお教えください

○事前準備会（初回当日より前に準備のため集まる機会）

- 1 回目　　月　　日　　：　　～
- 2 回目　　月　　日　　：　　～

○直前打合せ（当日行う事前打合せ）

- 時間　　：　　～　　：
- 場所

当てはまる方に○をつけてください

・会場と同じ

・会場と別⇒場所：

○代表者連絡先

氏名：　　（カナ：　　）

住所：〒

TEL:　　FAX:

Email:

【連合会使用欄】 アドバイザー訪問調整について ・都道府県連合会内で調整 ・みんなねっと側で調整	今後の連絡について（○をつけて下さい） ・都道府県連合会を経由して連絡する ・みんなねっとが直接連絡	連合会連絡先・担当者名

○担当者名簿　担当者研修会に参加した年に○をつけてください

注：担当者は 5 名以内です

※アドバイザー研修会のご案内にも使いますのでメールアドレスもご記入いただけると助かります

氏名：	研修会参加年	2018 年　2017 年　2016 年以前
〒 住所：		
TEL:	FAX:	
Email:		
氏名：	研修会参加年	2018 年　2017 年　2016 年以前
〒 住所：		
TEL:	FAX:	
Email:		
氏名：	研修会参加年	2018 年　2017 年　2016 年以前
〒 住所：		
TEL:	FAX:	
Email:		
氏名：	研修会参加年	2018 年　2017 年　2016 年以前
〒 住所：		
TEL:	FAX:	
Email:		
氏名：	研修会参加年	2018 年　2017 年　2016 年以前
〒 住所：		
TEL:	FAX:	
Email:		

家族による家族学習会実施記録　団体名

参加者の概要と各回の出席者一覧

参加者	当事者の病名	続柄	備考	当事者の性別	家族会	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
記入例1	統合失調症	父親	夫婦	男性	会員	○	○	○	×	○
記入例2	統合失調症	母親		男性	非会員	○	○	○	○	○
A さん										
B さん										
C さん										
D さん										
E さん										
F さん										
G さん										
H さん										
I さん										
J さん										
					参加者 出席人数	名	名	名	名	名

担当者　各回の役割一覧

氏名	続柄	当事者の性別	担当者歴	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
(記入例)　お な ま え	母親	女性	2回目	○	○	◎	―	○
			担当者 出席人数	名	名	名	名	名
			アドバイザー参加状況					

※担当者：リーダーは◎、コリーダー○、欠席の場合はーを記入して下さい

※アドバイザー：参加した回に、A と記入して下さい

オブザーバーの人数

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
各回の参加人数のみ、ご記入ください	人	人	人	人	人

事前準備会

	日時・会場	内容
第1回	日時： 会場：	
第2回	日時： 会場：	
第3回	日時： 会場：	

第1回

日　時	月　日（　）	会　場	
直前打合せ	内容		
輪読と話し合い	テキスト　章（P　～　P　）		
振り返り	内容		

第2回

日　時	月　日（　）	会　場	
直前打合せ	内容		
輪読と話し合い	テキスト　章（P　～　P　）		
振り返り	内容		

第3回

日　時	月　日（　）	会　場	
直前打合せ	内容		
輪読と話し合い	テキスト　章（P　～　P　）		
振り返り	内容		

第4回

日　時	月　日（　）	会　場	
直前打合せ	内容		
輪読と話し合い	テキスト　章（P　～　P　）		
振り返り	内容		

第5回

日　時	月　日（　）	会　場	
直前打合せ	内容		
輪読と話し合い	テキスト　章（P　～　P　）		
振り返り	内容		

家族による家族学習会
参考資料集

募集チラシ 雛形・記入例

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

みんな家族会主催

平成 30 年度　家族による家族学習会普及事業

❀　家族による家族学習会　❀

～全　５　回連続講座の参加者を募集します～

みんな家族会　　は、統合失調症などの精神疾患を持つ方を家族に持つ人々の会です。

初めてこの病気と出合った驚きと戸惑いと絶望感は、体験した者にしかわからないものがあります。　　みんな家族会　　に集う私たちも、かつては、ひどい混乱の中にありました。でも、同じような体験をした者同士が出会い、学びあい支えあいながら、何よりも辛い思いをしている当事者を支えるため、また自分自身が楽しく生きるために、活動を続けながら、笑顔を取り戻してきました。このような私たちの体験を含めて、家族のための講座を開きたいと思います。

とにかく不安でしかたがない、病気のことをもっと知りたい、当事者とどう関わればよいのか困っている、他の人たちはどんな風に暮らしているのか知りたい、など…様々な思いを抱えていらっしゃるご家族の方々、どうぞご参加ください。

一人で抱えて悩んでいませんか？

参加できる方：統合失調症など重度の精神疾患の方を家族に持つ人で５回通して参加可能な方

内　容：テキストを使用し、話し合いなどを通して統合失調症について学びます

＊統合失調症を知りましょう　＊ご家族自身が元気を保つために　　その他

費　用：参加者１名につき、参加費 500 円とテキスト代 822 円を集めます。

担当者：統合失調症の方を家族に持つ　　みんな家族会　　会員、　４　名が担当します

	日程	時間	会場
第１回	10 月１日（月）	13:30～16:30	文化センター　８階会議室
第２回	10 月 15 日（月）	13:30～16:30	文化センター　８階会議室
第３回	11 月７日（水）	13:30～16:30	文化センター　８階会議室
第４回	11 月 21 日（水）	13:30～16:30	文化センター　８階会議室
第５回	12 月５日（水）	13:30～16:30	文化センター　８階会議室

＊ 募集人員 10 名程度　希望者多数の場合は参加できないことがあります

＊ この家族学習会は、＿＿＿＿＿＿会員の担当者以外に、数名のオブザーバーが同席することがあります。その際、個人情報の保護につきましては、十分に配慮した対応をいたしますので、ご安心ください。

会　場

文化センター　8階会議室：〒111-0011　東京都千代田区○○町 1-1　○○ビル 8 階

交通機関ご案内		
東京メトロ銀座線	神田駅	4 番出口より徒歩 7 分
東京メトロ丸の内線	淡路町駅	A4 番出口より徒歩 4 分
東京メトロ千代田線	新御茶ノ水駅	B6 番出口より徒歩 2 分

＜詳細地図＞

＜お申し込み方法＞

申込書に必要事項をご記入の上、切り離して、郵送又はＦＡＸで　Ｗ　月　18　日までに

郵送の場合　　○○市茶畑 1-2-3 スイーツパレス 405

ＦＡＸの場合　　1234-　56　-　7890

＜問い合わせ先＞　担当：　山田花子　、　1234　-　56　-　7890

募集チラシ 書式

Supported by 日本財団 THE NIPPON FOUNDATION

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿主催

平成　　年度　家族による家族学習会普及事業

❀　家族による家族学習会　❀

～全　５　回連続講座の参加者を募集します～

＿＿＿＿＿＿は、統合失調症などの精神疾患を持つ方を家族に持つ人々の会です。

初めてこの病気と出合った驚きと戸惑いと絶望感は、体験した者にしかわからないものがあります。＿＿＿＿＿＿に集う私たちも、かつては、ひどい混乱の中にありました。でも、同じような体験をした者同士が出会い、学びあい支えあいながら、何よりも辛い思いをしている当事者を支えるため、また自分自身が楽しく生きるために、活動を続けながら、笑顔を取り戻してきました。このような私たちの体験を含めて、家族のための講座を開きたいと思います。

とにかく不安でしかたがない、病気のことをもっと知りたい、当事者とどう関わればよいのか困っている、他の人たちはどんな風に暮らしているのか知りたい、など…様々な思いを抱えていらっしゃるご家族の方々、どうぞご参加ください。

一人で抱えて悩んでいませんか？

参加できる方：統合失調症など重度の精神疾患の方を家族に持つ人で５回通して参加可能な方

内　容：テキストを使用し、話し合いなどを通して統合失調症について学びます

＊統合失調症を知りましょう　＊ご家族自身が元気を保つために　その他

費　用：参加者１名につき、参加費 500 円とテキスト代 822 円を集めます。

担当者：統合失調症の方を家族に持つ＿＿＿＿＿＿会員、＿＿＿名が担当します

	日程	時間	会場
第１回	月　日（　）	～	
第２回	月　日（　）	～	
第３回	月　日（　）	～	
第４回	月　日（　）	～	
第５回	月　日（　）	～	

＊ 募集人員 10 名程度　希望者多数の場合は参加できないことがあります

＊ この家族学習会は、＿＿＿＿＿＿会員の担当者以外に、数名のオブザーバーが同席することがあります。その際、個人情報の保護につきましては、十分に配慮した対応をいたしますので、ご安心ください。

会　場

＜お申し込み方法＞

申込書に必要事項をご記入の上、切り離して、郵送又はＦＡＸで　　月　　日までに

郵送の場合

ＦＡＸの場合

＜問い合わせ先＞　担当：　　、　　－　　－

参加申込書 雛形

参　加　申　込　書

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿主催
「家族による家族学習会」に申し込みます。

住所　〒　　－＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（病気のご本人との続柄）＿＿＿＿＿＿＿＿

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（病気のご本人との続柄）＿＿＿＿＿＿＿＿

＊ 下記にもご記入ください
＊
☆ご本人の診断名は　　（　　）

☆病気のご本人について　○をつけてください
・ご本人の年齢　　・１０代　・２０代　・３０代　・４０代以上
・発病後の経過年数　・１～２年　・３～４年　・５～６年　・７年以上
・ご本人の状況　　・入院中　・ご自宅で静養中　・別世帯で自活
　　・その他（　　）

☆これまでに家族教室などに参加したことがありますが？　　ある　・　ない

☆ あなたがこの会に参加して学びたいこと、知りたいこと
（例　　病気・薬・病院・対応・予後・福祉サービス・その他　）

プライベートな情報の記入が必要です。できれば郵送でのお申し込みをお薦めします。

タイムスケジュール例

タイムスケジュール例

ここでは、毎回のタイムスケジュールの例をご紹介します。
各会の状況に合わせてアレンジしてください。

第 1 回

11：30	担当者集合　　直前打合せ・会場準備
13：15～13：30	受付
13：30～14：00	オリエンテーション ・はじめの挨拶 ・家族による家族学習会とは：主旨と目的・ルールの確認 ・担当者の自己紹介 （氏名、本人との関係・性別・年齢） （好きな食べ物、嫌いな食べ物は何ですか？）（例として）
14：00～14：30	参加者の皆さんの自己紹介 （担当者と同じように）
14：30～14：45	休憩（ティータイム）
14：45～16：00	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 1 章　統合失調症を知りましょう　はじめの一歩
16：00～16：30	参加者の感想と質問などふりかえり ・パスも OK　アンケート記入後に解散
16：30～17：00	スタッフ振り返り

第 2 回

11：30～13：15	直前打合せ（担当者）・会場準備
13：15～13：30	受付
13：30～13：45	はじめの挨拶・目的とルールの確認 ウォーミングアップ
13：45～14：45	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 2 章　急性期をどのように乗り越えるか
14：45～15：00	休憩（ティータイム）
15：00～16：00	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 2 章　急性期をどのように乗り越えるか
16：00～16：30	参加者の感想と質問などふりかえり ・パスも OK　アンケート記入後に解散
16：30～17：00	スタッフ振り返り

第 3 回

11：30～13：15	直前打合せ（担当者）・会場準備
13：15～13：30	受付
13：30～13：45	はじめの挨拶・目的とルールの確認 ウォーミングアップ
13：45～14：45	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 3 章　病気のプロセスについて知りましょう
14：45～15：00	休憩（ティータイム）
15：00～16：00	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 3 章　病気のプロセスについて知りましょう
16：00～16：30	参加者の感想と質問などふりかえり ・パスも OK　アンケート記入後に解散
16：30～17：00	スタッフ振り返り

第 4 回

11：30～13：15	直前打合せ（担当者）・会場準備
13：15～13：30	受付
13：30～13：45	はじめの挨拶・目的とルール ウォーミングアップ
13：45～14：45	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 4 章　病気とおり合いをつけながら・・・
14：45～15：00	休憩（ティータイム）
15：00～16：00	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 4 章　病気とおり合いをつけながら・・・
16：00～16：30	参加者の感想と質問などふりかえり ・パスも OK　アンケート記入後に解散
16：30～17：00	スタッフ振り返り

第 5 回

11：30～13：15	直前打合せ（担当者）・会場準備
13：15～13：30	受付
13：30～13：45	はじめの挨拶・目的とルール ウォーミングアップ
13：45～15：30	テキストに沿っての学習と語り合い ・第 5 章　ご家族自身が元気を保つために
15：30～15：45	休憩（ティータイム）
15：45～16：30	家族による家族学習会に参加して… ・5 回の家族学習会に参加しての感想（参加者・担当者） ・全体を通しての疑問・質問 ・アンケート記入後に解散

担当者用予定表：記入例

家族による家族学習会　担当者用予定表(例)　＊みんな家族会　（毎回の集合時間　11:30）＊

月　　日	時　間	場　　所	内　　容	担当者役割分担
X 月 11 日 （ 水 ）	13:30 ～ 16:30	○○市文化センター 第 1 会議室	はじめまして…お互いを知る ・家族学習会の趣旨・同意書について（みんなねっと事務局） ・家族学習会の趣旨・目的・ルール説明 ・担当者自己紹介（名・当事者男女別・年齢・好きな季節・参加者のみなさんへ一言） ・参加者の自己紹介（名・当事者男女別・年齢・好きな季節） ・第 1 章 「統合失調症を知りましょう」	リーダー （ S 木 ） 記録 （ T 本 ）
X 月 25 日 （ 水 ）	13:30 ～ 16:30	○○市文化センター 第 3 会議室	第 1 章 「統合失調症を知りましょう」後半 第 2 章 「急性期をどのように乗り越えるか」 苦しく辛かった体験をたくさん語ってもらい、それぞれに乗り越えてきたことを 認めあえるようにしたい	リーダー （ K 田 ） 記録 （ S 木 ）
X 月 13 日 （ 水 ）	13:30 ～ 16:30	○○市文化センター 第 1 会議室	第 3 章「病気のプロセスを知りましょう」 何が何だかわからずにきたことを、テキストと照らし合わせて少しずつ整理し、 どんな病気なのかを確認する	リーダー （ Y 川 ） 記録 （ K 田 ）
Y 月 27 日 （ 水 ）	13:30 ～ 16:30	○○市文化センター 第 1 会議室	第 4 章「病気とおりあいをつけましょう」 病気から派生する様々な課題を理解し、どのように受け止め対応してきたか を確認し合う	リーダー （ W 山 ） 記録 （ Y 川 ）
Y 月 11 日 （ 水 ）	13:30 ～ 16:30	○○市文化センター 第 3 会議室	第 5 章「ご家族自身が元気を保つために」 本人のことは心配だけれど、だからこそ自分自身の健康や生き方を大切に することが必要だと思えたら…！！ ・家族学習会に参加しての感想	リーダー （ T 本 ） 記録 （ W 山 ）

担当者用予定表：書　式

家族による家族学習会　担当者用予定表　＊　（毎回の集合時間　　：　）＊

月　　日	時　間	場　　所	内　　容	担当者役割分担
月　日 （　）	： ～ ：			
月　日 （　）	： ～ ：			
月　日 （　）	： ～ ：			
月　日 （　）	： ～ ：			
月　日 （　）	： ～ ：			

✪✪✪家族による家族学習会の目的とルール✪✪✪

✤家族による家族学習会の目的✤

✿家族が知りたい情報を提供する

適切な情報をえることで、安心し、自信をもって対応できるようになります。
また、そのことが本人にも良い影響を与えます。

✿孤立から連携へ

仲間に出会い、話し合うことにより、いやしと安堵感をえることができます。
また、仲間との出会いを通じ、仲間の必要性や家族自身の生活を大切にすることの重要性を実感できます。

✿家族力を高める

適切な情報をもとにした学習と話し合いを通じて、家族自身がさまざまな問題に対処し、また働きかける力を高めることができます。

✤家族による家族学習会のルール✤

✿皆さんからの積極的な発言を歓迎いたします

- 担当者が話を進めますが、皆さんからの発言を歓迎します
- お話したくないことは無理にお話になる必要はありません
  発言をうながされても、話したくないときには「パス」をしてもかまいません

✿時間を独占しないよう気をつけましょう

- 家族学習会の時間は限られています
  全員が話せるように、１回の発言は長すぎないようにしましょう

✿自分の考えを押し付けないようにしましょう

- 家族学習会は皆さんの体験を語り合う場です
  他人の話は批判や否定をしないようにしましょう
- 特定の宗教活動や政治の話はつつしみましょう

✿個人情報の保護に気をつけましょう

- この場に誰が参加していたか、どんな話をしていたかなどを他の人には話さないでください
- メモやノートなどは取ってもかまいませんが、外にもれることがないよう、責任を持って保管してください

✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪✪

✿担当者の自己紹介✿

✤氏名	① 家族会名・所属歴
② ご自身のこと	
③ 参加の皆様へ一言	

✤	① 家族会歴：
②	
③	

✤	① 家族会歴：
②	
③	

✤	① 家族会歴：
②	
③	

参加者リスト例

❀　家族による家族学習会　参加者リスト ❀

	氏名	本人との続柄	本人の年齢	経過年数	本人の状況	知りたいこと
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

✿ この学習会をより良いものにしていくためのアンケートにご協力ください（第1回）✿

1．事業の趣旨・個人情報の保護について、説明内容を理解することができましたか？

ア．　とてもできた　　イ．　だいたいできた

ウ．　あまりできなかった　　エ．まったくできなかった

＊その理由があればお書きください

2．話し合いの中で、ご自分の思いを十分に、表現することができましたか？

ア．　とてもできた　　イ．　だいたいできた

ウ．　あまりできなかった　　エ．まったくできなかった

＊その理由があればお書きください

3．次回に期待すること、聞きたいこと、感想などがありましたら、ご自由にお書きください

✿この学習会をより良いものにしていくためのアンケートにご協力ください（第２・３・４回）✿

※第２～４回は同じ内容です。開催回に〇印をつけてください。

１．今日の内容について、あなたが知りたいと思う情報を知ることができましたか？

ア．　とてもできた　　イ．　だいたいできた

ウ．　あまりできなかった　　エ．まったくできなかった

＊その理由があればお書きください

２．話し合いの中で、ご自分の思いを十分に、表現することができましたか？

ア．　とてもできた　　イ．　だいたいできた

ウ．　あまりできなかった　　エ．まったくできなかった

＊その理由があればお書きください

３．次回に期待すること、聞きたいこと、感想などがありましたら、ご自由にお書きください

✿今後の参考とするため、「家族による家族学習会」 に参加された感想をお聞かせください。✿

（第5回）

1．家族学習会の実施回数について（5回という回数は…）

ア．多すぎた　　イ．調度良い　　ウ．少なすぎた

エ．その他（　　）

2．家族学習会の設定時間について（時間帯は…）

ア．長すぎた　　イ．調度良い　　ウ．短すぎた

エ．その他（　　）

3．家族学習会の内容で参考になったと思うものに〇をつけてください（複数選択可）

ア．病気について（原因・症状・経過）
イ．治療について（入院・薬・医者とのつき合い方）
ウ．社会資源について（リハビリ施設・福祉制度）
エ．その他（　　）

4．専門家からではなく、家族からこのような情報を聞いてみていかがでしたか？

5．この学習会に参加したご感想・ご意見など、自由にご記入ください